博多湾底質調査結果（速報値）について

令和８年８月に福岡市が実施した博多湾の底質調査結果（速報値）を示します。

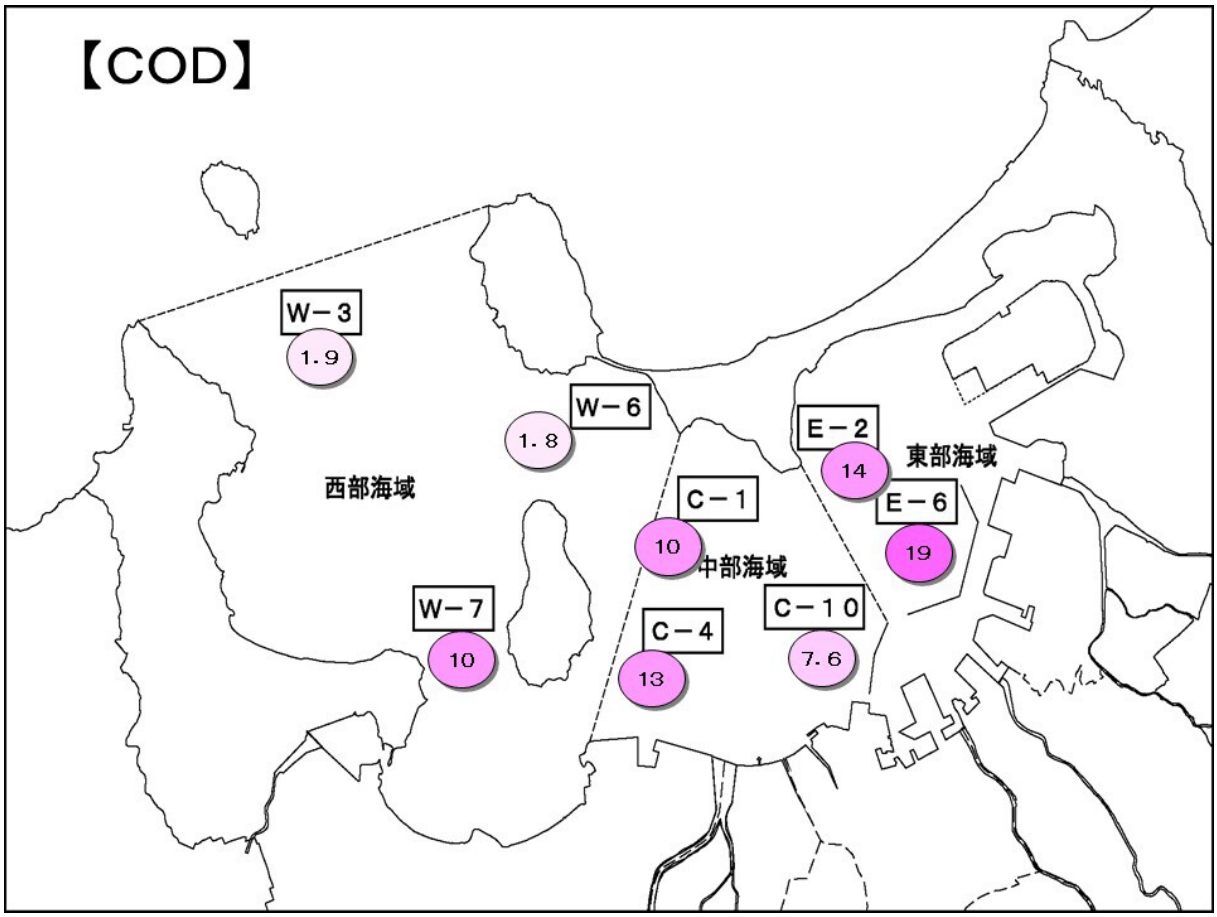
令和８年８月４日採泥

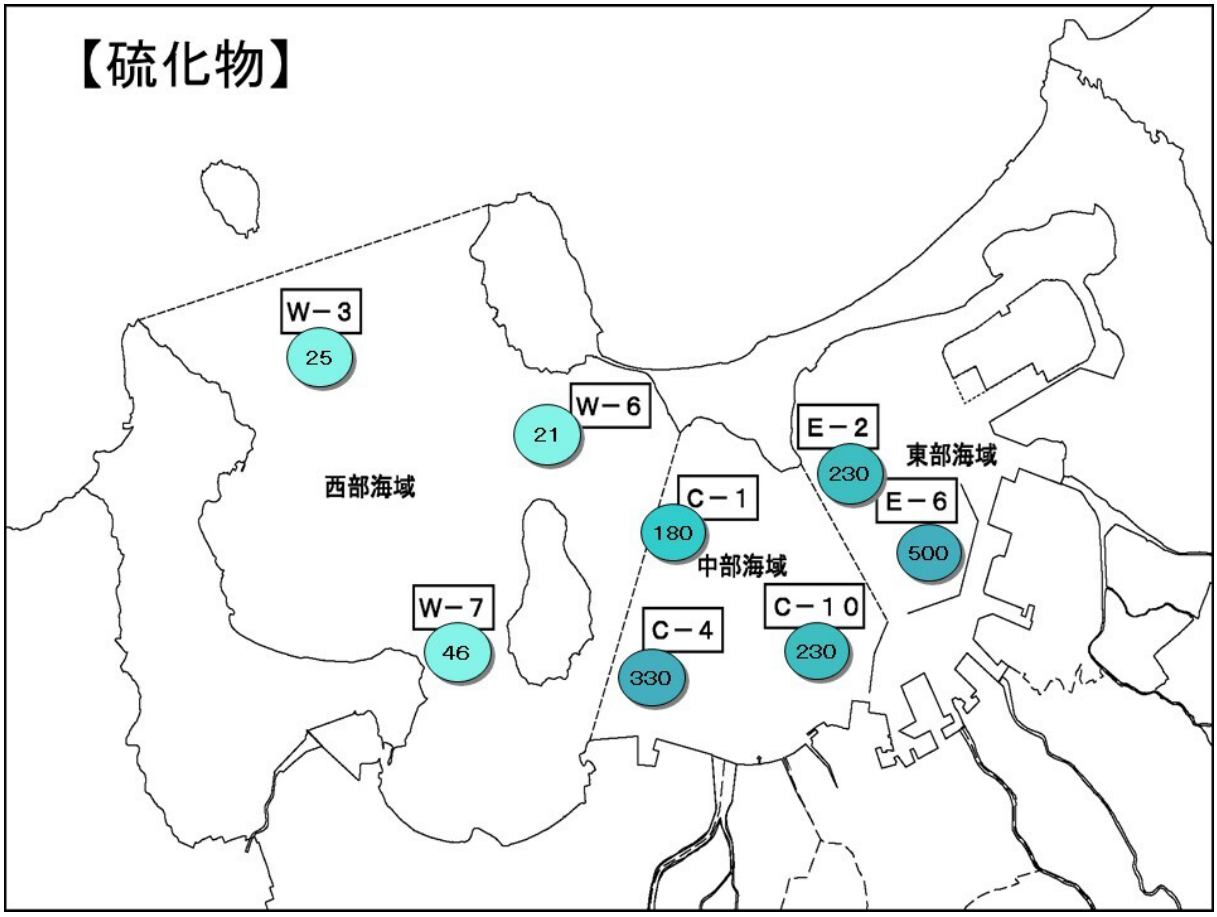
項目	東部海域		中部海域			西部海域		
	E-2	E-6	C-1	C-4	C-10	W-3	W-6	W-7
ｐ　Ｈ	7.8	7.6	7.8	7.7	7.6	7.8	7.7	7.7
ＣＯＤ (mg/g)	14	19	10	13	7.6	1.9	1.8	10
乾燥減量 (%)	62	67	50	59	43	24	19	44
強熱減量 (%)	11	11	7.5	10	6.2	3.9	2.9	7.5
硫化物 (mg/kg)	230	500	180	330	230	25	21	46
有機炭素 (mg/g)	14	18	10	13	7.5	1.7	3.4	10
全窒素 (mg/kg)	1900	2400	1400	1700	890	240	170	1000
全りん (mg/kg)	510	580	520	530	410	280	430	530
カドミウム (mg/kg)	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
シアン化合物 (mg/kg)	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
鉛 (mg/kg)	13	20	14	16	10	2.1	5.6	9.3
総クロム (mg/kg)	98	95	85	88	64	34	44	110
六価クロム (mg/kg)	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1	<1
ひ素 (mg/kg)	8	8	5	7	7	3	5	7
総水銀 (mg/kg)	0.29	0.27	0.13	0.18	0.10	<0.02	<0.02	0.07
ｱﾙｷﾙ水銀化合物 (mg/kg)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005
ＰＣＢ (mg/kg)	<0.005	0.006	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005

底質を示す指標には様々な種類がありますが、底質悪化の主要因である有機物の指標として化学的酸素要求量（COD）や硫化物があります。

化学的酸素要求量（COD=Chemical Oxygen Demand）：有機物（＝汚れ成分）を分解するために必要な酸素の量を表しています。COD が高いほど、有機物が多く底質が悪化しているといえます。

硫化物：有機物を分解するのに酸素が使われますが、酸素が不足すると硫酸イオンの酸素が使われ、結果として硫化物ができます。硫化物が高いほど、酸素が不足してしまうくらい有機物が多く、底質が悪化しているといえます。


【COD】
W－3
1.9
W－6
1.8
西部海域
E－2
14
東部海域
C－1
10
E－6
19
中部海域
W－7
10
C－4
13
C－10
7.6


【硫化物】
W－3
25
W－6
21
西部海域
E－2
230
東部海域
C－1
180
E－6
500
中部海域
W－7
46
C－4
330
C－10
230